11　品目別調査結果　その他品目

1. 野菜(きゅうり・トマト・アスパラガス・さやいんげん・ねぎ・ブロッコリー・グリーンピース)
2. きのこ類(しいたけ・なめこ)
3. 果物(梨・りんご・ぶどう)
4. 水産物(カツオ・カレイ類・シラス・トラフグ)
5. 畜産物(豚肉・鶏肉・牛乳)

その他の品目に関する掲載内容

- 野菜７品目、きのこ２品目、果物３品目、水産物４品目、畜産物３品目の計19品目について、概要調査とアンケート調査の内容を記載している。
  - 品目によって収集可能なデータが違っているため、掲載内容も異なる。
  - 野菜ときのこについては、概要調査のデータを幅広く収集して記載している。

品目ごとの掲載内容（野菜・きのこ）

	きゅうり	トマト	アスパラガス	さやいんげん	ねぎ	ブロッコリー	グリーンピース	しいたけ	なめこ
出荷量※1(漁獲量)の推移	○	○	○	○	○	○	-	○	○
出荷主体別の出荷量の推移	-	-	-	-	-	-	-	○	○
市場ごとの取扱量の推移	○	○	○	○	○	○	-	○	○
市場ごとの産地リレー	○	○	○	○	○	○	△(※3)	○	○
東京市場と大阪市場におけるシェア	○	△(※2)	△(※2)	○	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)
東京市場と大阪市場における価格	○	△(※2)	△(※2)	○	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)	△(※2)
消費者アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※１：しいたけ・なめこは生産量。　※２：東京市場のみ。　※３：一部の市場のみ。

441

その他の品目に関する掲載内容

- 果物と水産物については、概ね野菜・きのこと同様の内容を掲載している。
- 畜産物については、政府統計が存在しない（更新が停止されている）などの理由から概要調査の情報は限られている。

品目ごとの掲載内容（果物・水産物・畜産物）

	梨	りんご	ぶどう	カツオ	カレイ類	シラス	トラフグ	豚肉	鶏肉	牛乳
出荷量(漁獲量)の推移	○	○	○	○	○	○	○	○	△(※2)	△(※3)
出荷主体別の出荷量の推移	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
市場ごとの取扱量の推移	○	○	○	○	○	○	○	△(※1)	△(※2)	○
市場ごとの産地リレー	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-
東京市場と大阪市場におけるシェア	○	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	-	-
東京市場と大阪市場における価格	○	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	△(※1)	-	-
消費者アンケート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

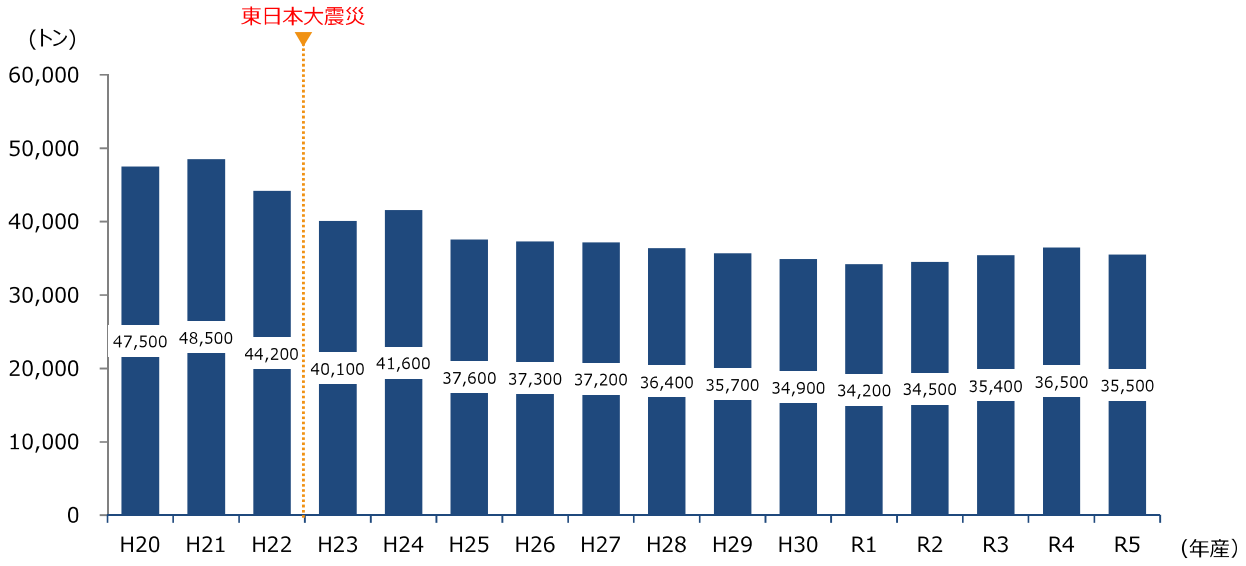
※１：東京市場のみ。　※2：平成26年までのデータのみ。全国・福島県における肉用若鶏の出荷羽数。　※3：系統出荷分のみ。

442

福島県産きゅうりの出荷量の推移

福島県産きゅうりの出荷量は、震災後平成24年産を除いて減少傾向で推移していたが、令和元年産を底に、令和2年産以降は増加に転じた。しかし、令和5年産は令和4年産を下回り、35,500トンとなった。

福島県産きゅうりの出荷量の推移

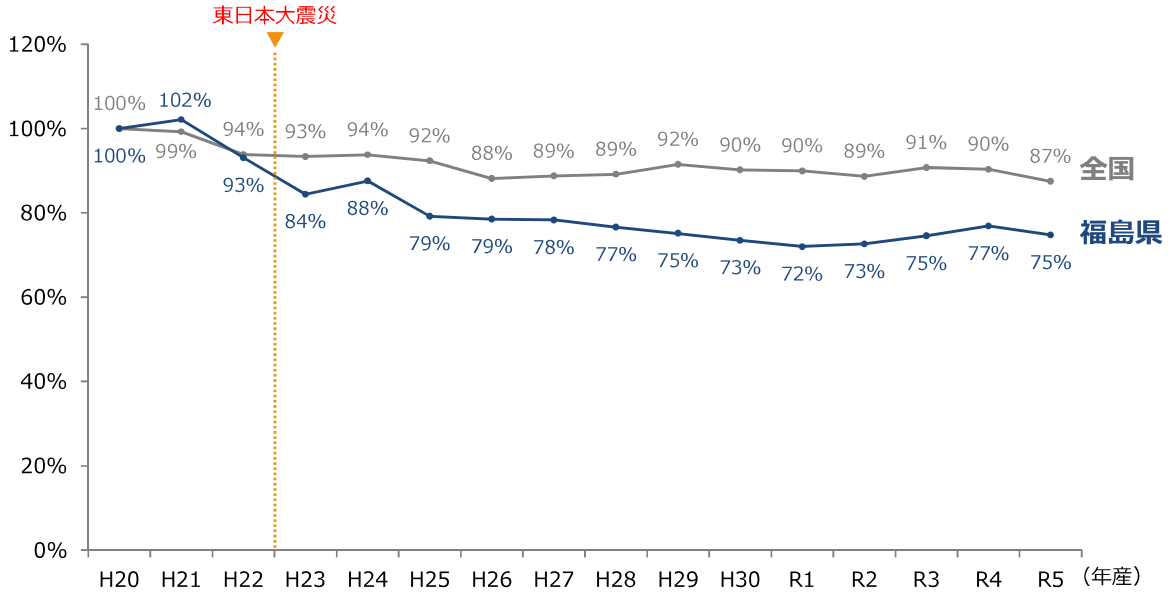


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

全国・福島県産きゅうりの出荷量の推移

全国のきゅうりの出荷量は、震災前からは微減したが近年概ね横ばいで推移している。福島県産は震災後の平成23年産・平成25年産の大幅減少もあり、全国より減少幅が大きい。

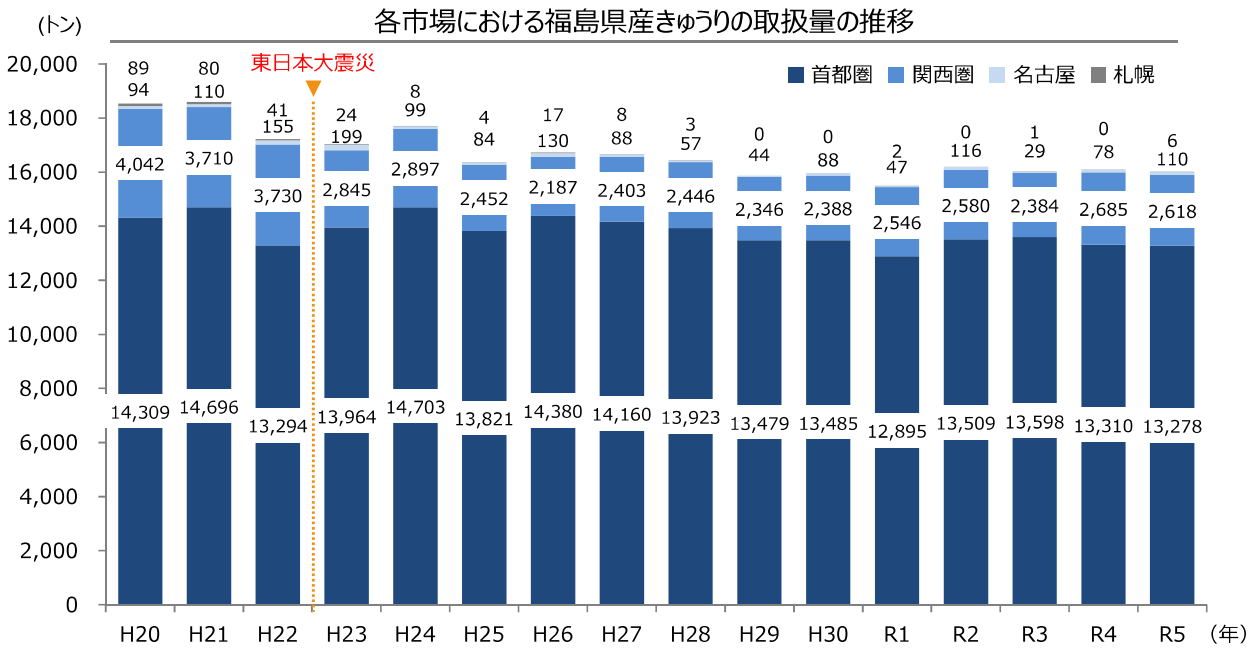
全国・福島県産きゅうりの出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)



データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

各市場における福島県産きゅうりの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産きゅうりは、主に首都圏で取り扱われており、震災後、関西圏への出荷は減少している。また、名古屋・札幌への流通は震災前から少ない。



データ出所：各卸売市場の統計データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

各市場におけるきゅうりの産地リレー(令和５年産・首都圏)

福島県産きゅうりのシェアは、東京都中央卸売市場では７月～９月に１位であった。横浜市中央卸売市場では６月～９月に１位であった。

各市場における産地リレー(令和５年産)

各月で市場シェア１位～３位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	1%	2%	14%	42%	45%	29%	11%	3%	0%	10,527
群馬	7%	18%	26%	28%	26%	24%	8%	4%	18%	31%	21%	8%	13,023
宮崎	46%	37%	25%	17%	12%	3%	0%	0%	0%	3%	28%	47%	10,376
埼玉	4%	3%	13%	23%	27%	25%	4%	0%	11%	25%	20%	10%	10,031
千葉	16%	17%	14%	10%	9%	7%	5%	2%	2%	4%	9%	15%	5,935
総量	**4,154**	**4,094**	**5,689**	**6,370**	**8,019**	**6,720**	**7,056**	**8,061**	**7,156**	**5,109**	**4,702**	**4,079**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	4%	14%	28%	48%	49%	37%	23%	8%	0%	2,751
高知	55%	44%	36%	22%	18%	8%	0%	0%	0%	3%	27%	45%	2,253
群馬	0%	5%	17%	23%	27%	21%	1%	0%	16%	28%	20%	5%	1,750
千葉	17%	21%	17%	13%	9%	7%	5%	3%	2%	2%	7%	14%	1,109
宮崎	21%	18%	9%	6%	0%	1%	0%	0%	0%	7%	11%	26%	817
総量	**767**	**717**	**981**	**1,028**	**1,327**	**1,164**	**1,352**	**1,571**	**1,280**	**931**	**862**	**773**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるきゅうりの産地リレー(令和５年産・関西圏)

福島県産きゅうりのシェアは、大阪市中央卸売市場では７月～９月に１位であった。京都市中央卸売市場では８月に１位であった。

各市場における産地リレー(令和５年産)

各月で市場シェア１位～３位の順に
■ ■ ■ で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	1%	11%	35%	39%	26%	5%	0%	0%	2,319
宮崎	39%	34%	37%	41%	38%	28%	3%	2%	4%	24%	40%	41%	4,725
高知	20%	24%	24%	21%	17%	11%	0%	0%	0%	6%	21%	28%	2,434
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	5%	18%	19%	24%	17%	6%	0%	1,585
愛媛	6%	6%	6%	5%	5%	8%	15%	12%	6%	3%	2%	4%	1,350
総量	**1,263**	**1,145**	**1,458**	**1,571**	**2,046**	**1,854**	**2,053**	**2,172**	**1,852**	**1,212**	**1,112**	**1,154**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	4%	6%	41%	10%	0%	0%	0%	299
宮崎	16%	58%	56%	7%	56%	7%	1%	0%	2%	18%	48%	13%	1,223
高知	59%	26%	25%	26%	17%	0%	0%	0%	0%	2%	13%	35%	627
滋賀	1%	0%	1%	19%	2%	34%	8%	2%	7%	19%	18%	33%	532
京都	1%	0%	0%	0%	2%	13%	40%	4%	21%	10%	3%	1%	418
佐賀	2%	7%	2%	16%	12%	1%	1%	6%	9%	19%	11%	3%	402
総量	**152**	**362**	**455**	**361**	**588**	**372**	**318**	**467**	**720**	**441**	**461**	**197**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるきゅうりの産地リレー(令和５年産・その他)

福島県産きゅうりの取扱いは、名古屋市中央卸売市場では年間を通して僅かであった。札幌市中央卸売市場では、年間を通してほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和５年産)

各月で市場シェア１位～３位の順に
■ ■ ■ で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	1%	3%	2%	1%	1%	0%	0%	110
愛知	58%	60%	56%	48%	43%	33%	6%	2%	1%	4%	35%	50%	4,955
長野	0%	0%	1%	5%	8%	24%	56%	59%	40%	19%	6%	1%	3,110
群馬	0%	1%	11%	18%	21%	19%	3%	1%	17%	43%	21%	2%	2,026
宮崎	19%	15%	12%	13%	12%	11%	1%	0%	0%	6%	17%	22%	1,552
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	3%	23%	21%	19%	6%	0%	0%	1,046
総量	**1,087**	**1,018**	**1,341**	**1,428**	**1,775**	**1,442**	**1,466**	**1,541**	**1,427**	**989**	**1,036**	**972**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6
北海道	0%	1%	3%	4%	10%	85%	100%	99%	100%	86%	18%	0%	4,768
宮崎	87%	76%	68%	61%	54%	9%	0%	0%	0%	10%	72%	93%	2,041
千葉	10%	18%	22%	18%	12%	3%	0%	0%	0%	0%	1%	5%	364
埼玉	0%	0%	2%	5%	8%	1%	0%	0%	0%	2%	5%	2%	121
群馬	1%	3%	3%	3%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	73
総量	**332**	**312**	**399**	**413**	**599**	**946**	**1,271**	**1,157**	**949**	**503**	**335**	**313**	

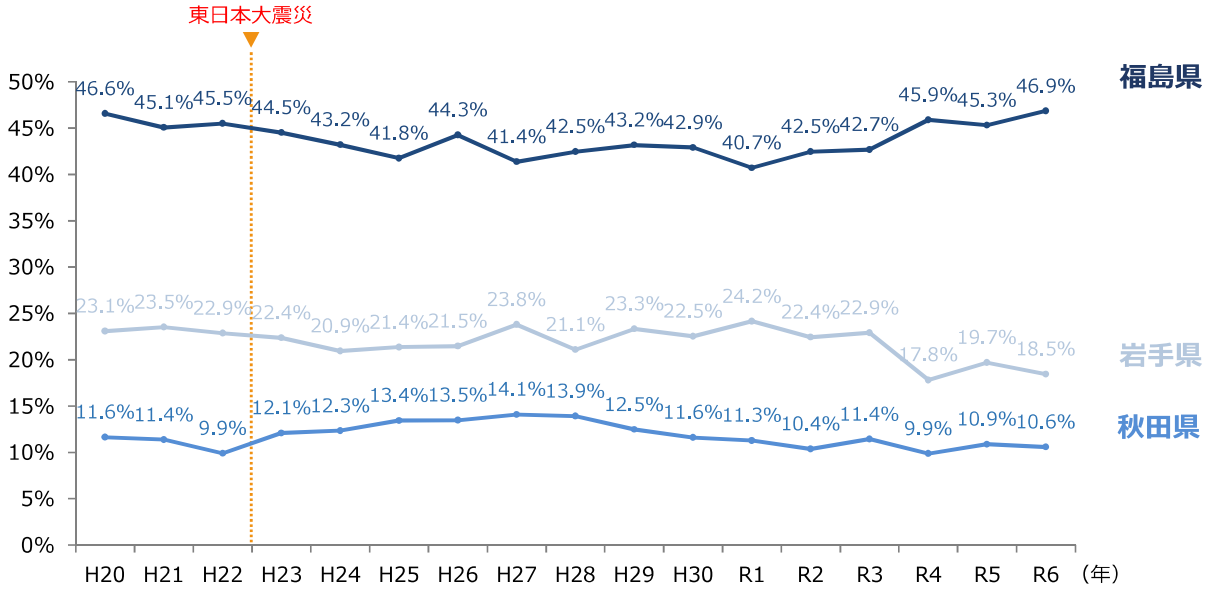
データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

東京都中央卸売市場における福島県産きゅうりのシェアの推移

東京都中央卸売市場における８月の福島県産きゅうりのシェアは、震災後に微減したものの、40%以上を維持している。また、直近３年は震災前と同水準のシェアとなった。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(８月)

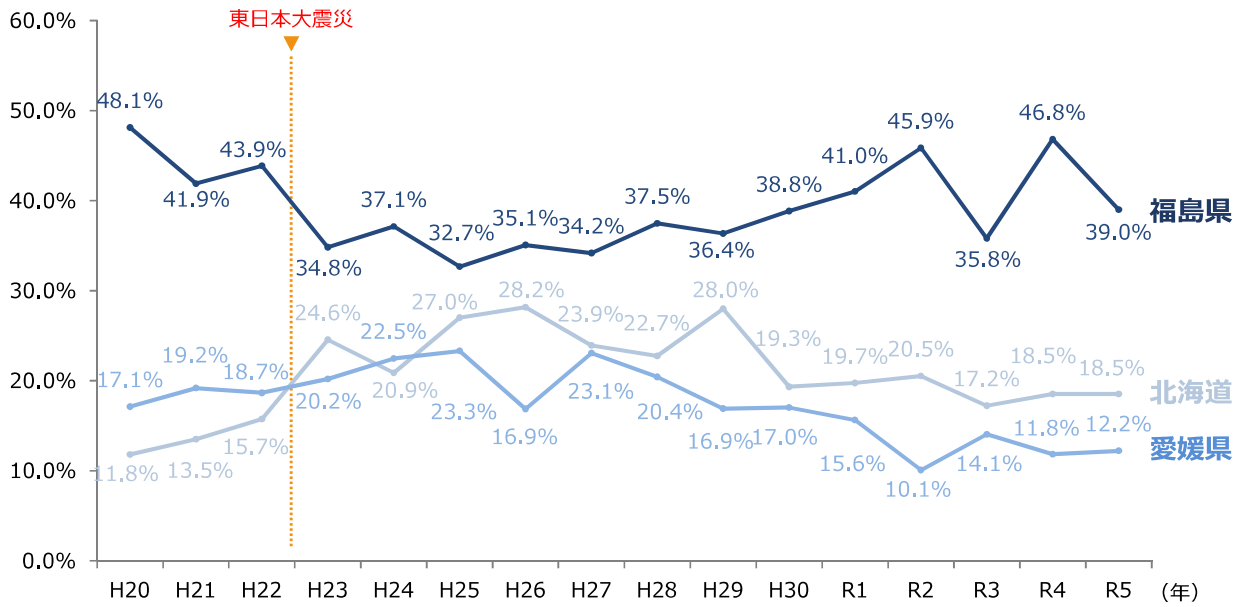


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中央卸売市場における福島県産きゅうりのシェアの推移

大阪市中央卸売市場における８月の福島県産きゅうりのシェアは、震災後に縮小し、北海道産のシェアが拡大する状況が続いていた。平成25年～令和２年は福島県産のシェアが拡大したが、直近３年のシェアは35.8%、46.8%、39.0%と上下している。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合道県産のシェア(８月)

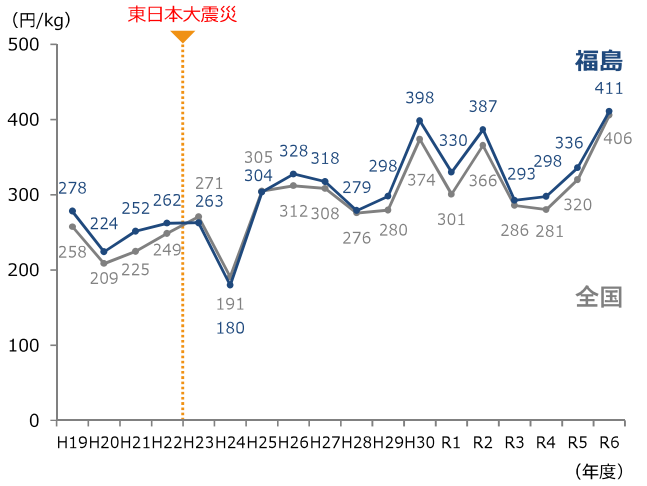


データ出所：大阪市中央卸売市場「市況情報」

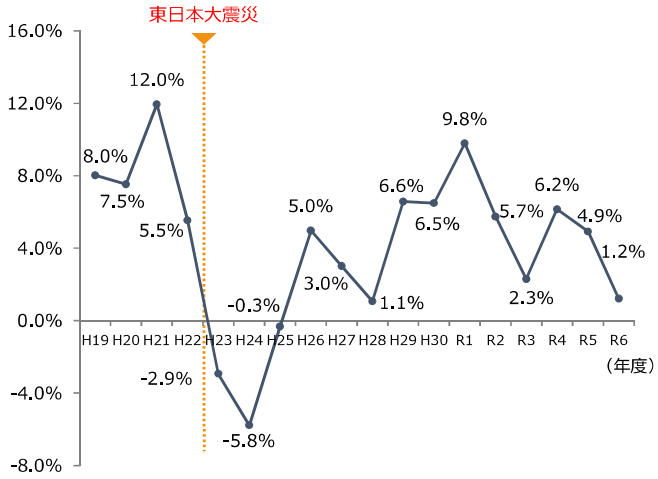
東京都中央卸売市場における福島県産きゅうりの価格回復概況（夏秋きゅうり（７月～９月）全国平均との価格差）

東京都中央卸売市場における７月から９月の福島県産きゅうりの平均単価は、震災後３年間は全国平均を下回っていたが、平成26年度以降は全国平均と同水準以上となっている。

東京都中央卸売市場における平均単価推移
（夏秋きゅうり）



全国平均との価格差推移
（夏秋きゅうり）



→ 震災前(平成22年度)：262円/kg

→ 震災後(令和６年度)：411円/kg(+148円/kg)

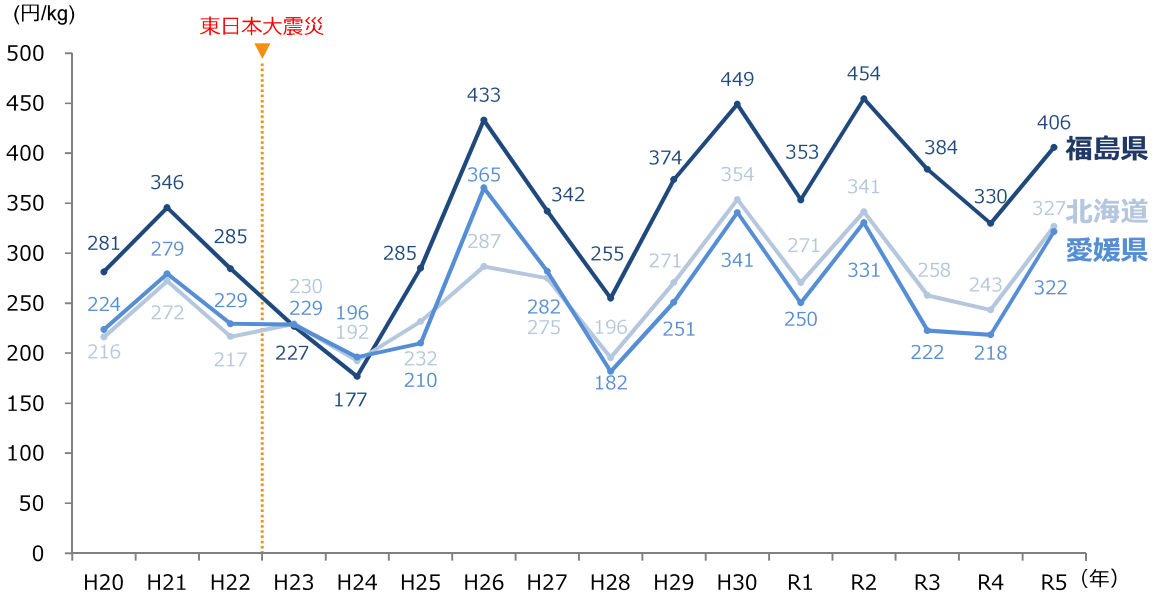
※７月～９月は福島県産の主な出荷時期。

データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中央卸売市場における福島県産きゅうりの単価の推移

大阪市中央卸売市場における８月の福島県産きゅうりの平均単価は、震災後2年間は競合道県産を下回っていたが、平成25年以降は競合道県産を上回る水準で推移している。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合道県産の平均単価(８月)

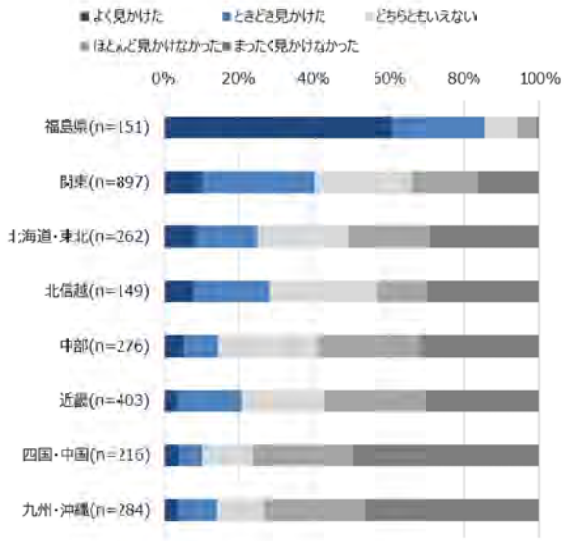


データ出所：大阪市中央卸売市場「市況情報」

福島県産きゅうりを見た経験と購入経験（消費者アンケート）

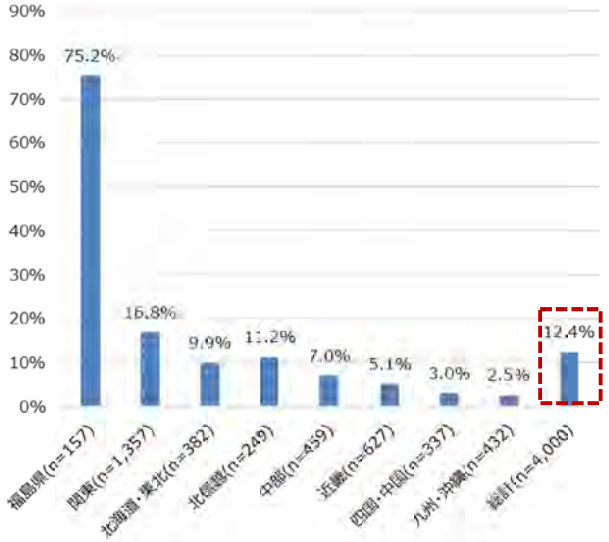
福島県産きゅうりを店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、関東を除く他の地域では10%に満たない。福島県産きゅうりを購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では12.4%であった。

福島県産きゅうりを店頭で見かけたか



※過去１～２年に、店頭で福島県産きゅうりを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産きゅうりの購入経験率

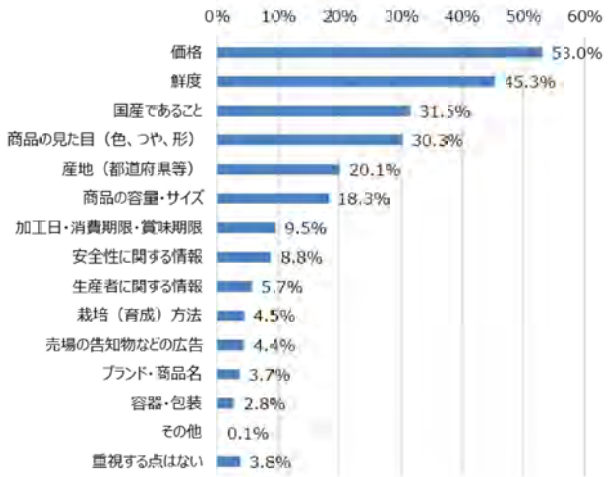


※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。

きゅうり購入時の重視点と福島県産きゅうり購入者の評価（消費者アンケート）

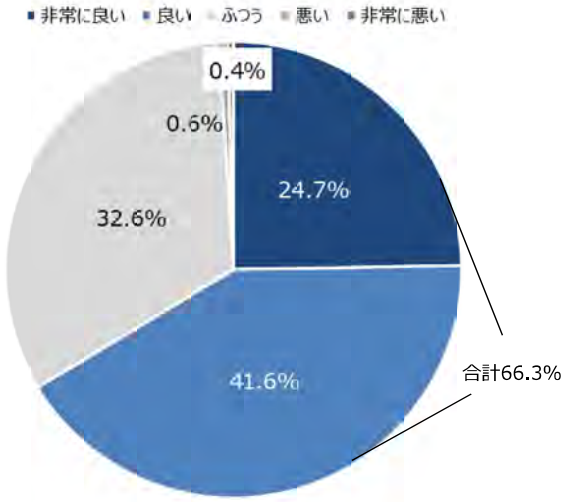
福島県産に限らずきゅうり購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産きゅうりの購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が66.3%であった。

きゅうり購入時の重視点（n=3,280、複数回答）



※きゅうり購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に１回以上きゅうりを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産きゅうりの購入者の評価（n=497）

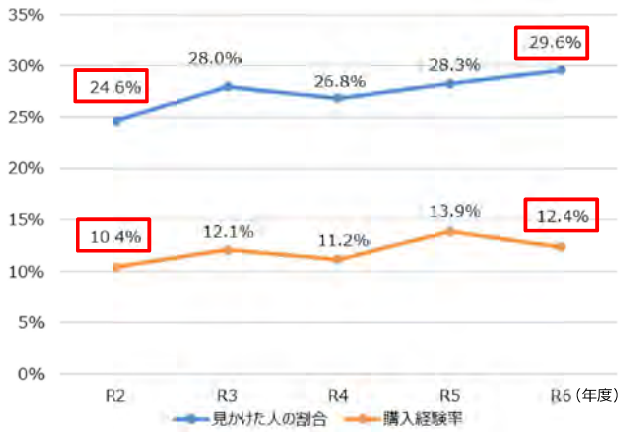


※福島県産きゅうりを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県産きゅうりを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

令和２年度と令和６年度を比較すると、福島県産きゅうりを店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ5.0%ポイント、2.0%ポイント上昇し、福島県産きゅうりの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は1.6%ポイント上昇した。

福島県産きゅうりを見かけた人の割合、購入経験率



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産きゅうりを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
※見かけた人の割合のnはR2:7,231 、R3:7,855、R4:3,678、R5:2,904、R6:2,638。
nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。
※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000 、R6:4,000 。

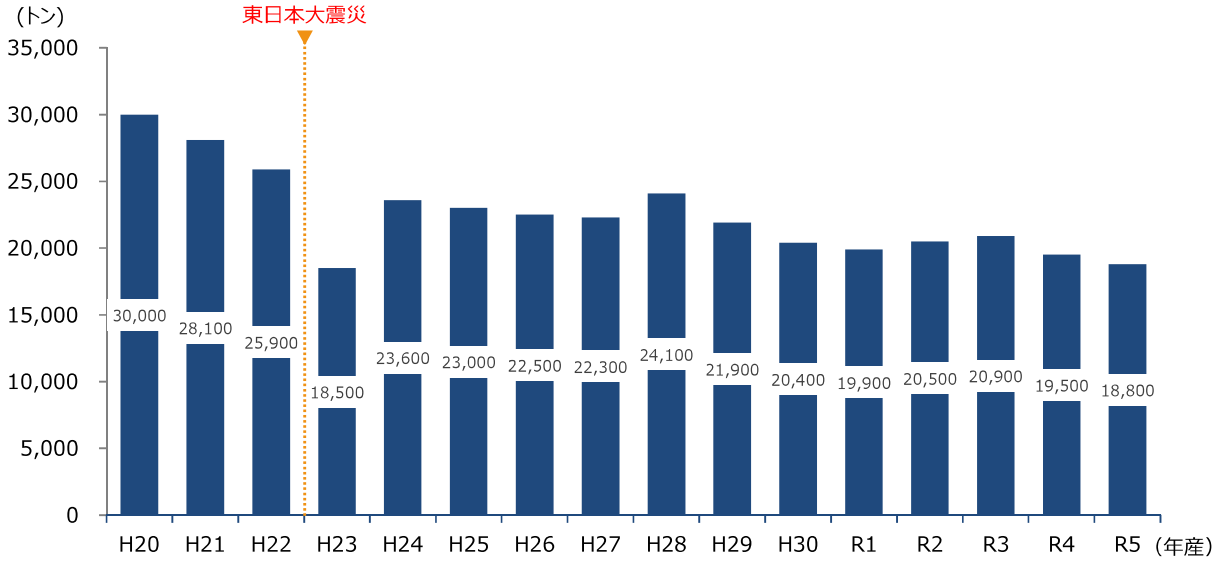
福島県産きゅうりを高く評価している人の割合

※福島県産きゅうりを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
※nはR2:1,144、R3:1,332、R4:617、R5:557、R6:497。

福島県産トマトの出荷量の推移

福島県産トマトの出荷量は、震災直後に急落した後に回復し、その後は、緩やかな減少傾向にあった。令和２～３年産は微増したが、令和４～５年産で再び減少した。

福島県産トマトの出荷量の推移



データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」